

令和 2 年 9 月 1 日

『SDGs』への具体的な取り組み

仙北信用組合

仙北信用組合は、国連が提唱する「SDGs（持続可能な開発目標）」に賛同し、宮城県内3信用組合で表明した『みやぎ・しんくみSDGs活動方針』に基づき、当組合の経営理念（地域の個人と事業者が生き活きと活動し、地方ならではの豊かな生活と地域の活性化を実現するための『サポート集団』であり続けること）の実現に向けた経営戦略へ、下記の「SDGs」に関連する具体的な取り組みを反映させ、地域の協同組織金融機関としての使命役割を果たしてまいります。



● SDGs への主な取り組み内容

地域経済の活性化への取り組み

- 中小企業・小規模事業者等への融資（事業性評価融資推進、提案型営業の実践等）
- 中小企業・小規模事業者等の経営課題の解決支援（個別経営相談・専門家派遣等）
- 創業・新規事業開拓の支援（事業計画書の策定支援や助言、金融支援等）
- 成長段階における支援（補助金・助成金活用の提案、設備・借換資金の支援等）
- 経営改善・事業再生支援（よろず支援拠点・再生支援協議会等との連携等）
- 事業承継支援（事業引継ぎ支援センター・事業承継ネットワーク事務局との連携等）
- 中小企業診断士等からの助言・提案（第三者の知見の活用による支援）
- 若手経営者の会の持続的発展（リレーション強化に向けた情報交換会の開催等）
- 公的金融機関との連携（日本政策金融公庫等）



地域社会への貢献

- 役職員の地域イベントへの積極的な参加（各自治体・地域社会との連携）
- 子供たちの健全育成支援（しんくみピーターパンカードの寄付等）
- 高齢者への対応（高齢者地域見守り活動、認知症サポーターキャラバン活動等）
- 献血活動の実施（しんくみの日週間活動等）
- 地元中学校および高等学校の職場体験受入れ
- 産学官連携の推進（市中小企業振興会議ワーキングチーム会議等）
- お客さま向け各種セミナーの開催
- 特殊詐欺、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策（警察との連携等）



環境保全への取り組み

- 紙使用量の節減（各種規定・組合内文書の電子化等）
- 温暖化防止策（クールビズ等）
- 省エネ活動（電気使用量の節減に向けた取り組み等）
- 環境への配慮（環境配慮型通帳の促進、近隣地域の定期的な清掃活動等）
- 災害・感染症への対策（BCP（業務継続計画）の運用、備蓄品の配備）



人材育成の取り組み

- 職員のスキルアップ推進
 - ・OJTの積極的な取り組み
 - ・育成研修の実施（当組合独自・宮城県信用組合協会・全国信用組合中央協会等）
 - ・自己啓発の支援（自己啓発奨励金制度の実施）
- ワーク・ライフ・バランス【働き方改革】の推進（宮城労働局との連携等）
 - ・女性職員の活躍推進
 - ・育児休業制度等、各種就業支援の整備・推進
 - ・有給休暇を取得しやすい職場環境づくり

